

東北農業研究センター

要入場受付

菜の花公開 2022

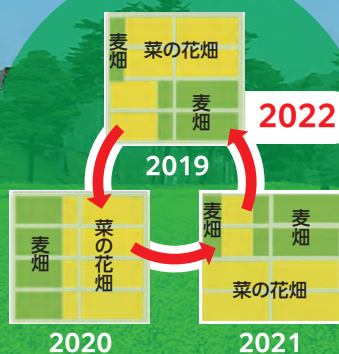
日時

5/15 日

9:00~16:00



試験圃場の連作障害防止や緑肥を目的に、毎年、菜の花(ナタネ)を作付けしています。2022年の公開面積は400a、作付品種はキザキノナタネです。



麦育種ほ場の3年周期のブロックローテーション

この畑では、寒冷地の栽培に適した小麦、大麦品種を育成しています。同じ畑で、同じ作物を何度も繰り返し栽培していると、畑作特有の連作障害が発生し、作物の生育が悪くなったり、枯れてしまったりします。

そこで、畑をブロック分けして区切り、3年周期のローテーションをしながら麦を作付け、空いた畑には緑肥作物として、菜の花(ナタネ)や、牧草などを作付けしています。こうして、土の力を維持し、優良な新品種の育成を目指しています。菜の花は公開終了後すぐに刈り倒し、不耕起のまま管理します。秋に耕起して、麦の種まきをします。



！会場や構内でのルール、マナーを守ってお楽しみください

- ◆ 菜の花畑への立ち入りや摘み取りは禁止。
- ◆ 指定コニス以外の畑、牧草地、建物への立ち入り禁止。
- ◆ 設置してある研究機材への接触は禁止。
- ◆ ドローン等での飛行・撮影は禁止。
- ◆ ペットの車外同伴は禁止。
- ◆ 迷惑行為、スタッフの指示に従わない場合は、退場。
- ◆ 会場内は「火気厳禁」。全面禁煙。

お問い合わせ

農研機構東北農業研究センター
研究推進部研究推進室

TEL.019-643-3414

Email: www-tohoku@naro.affrc.go.jp
<https://www.naro.go.jp/laboratory/tarc/>

新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください！

- 入場にあたっては、受付を行ってください。
- マスクを正しく着用してください。
- こまめな手指消毒を実施してください。
- 他の来場者、スタッフ等との距離を確保してください。
- 大声の発声は自粛してください。
- 水分補給以外の飲食は禁止です。

東北研が開発した技術のご紹介

乾田直播栽培体系標準作業手順書 —プラウ耕鎮圧体系—



乾田直播

東北を「たまねぎ」の産地に



たまねぎ

高速汎用施肥播種機による子実用トウモロコシを導入した 省力多収水田輪作システム



水田輪作

水田転換畑でのプラウ耕体系とスナッパヘッドを用いた 子実用トウモロコシの高速作業体系



トウモロコシ

ダイズのスリット成形播種技術

苗立ちが安定する! 収量が上がる!

真空播種機による
ダイズのスリット成形播種



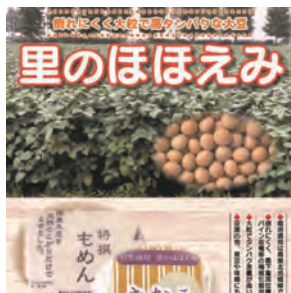
スリット

安価かつ簡便にハウスの遠隔監視に使える 「通い農業支援システム」



通い農業

品種のご紹介



品種一覧

<https://www.naro.go.jp/collab/breed/laboratory/tarc/index.html>

2022年度市民講座のご案内



回	開催日	テーマ	話し手
39	6/4 [±]	多様な植物と一緒に植えると 野菜の害虫が減るんです	畑作園芸研究領域 上杉 龍士
40	7/2 [±]	牛が作るお花畑	緩傾斜畑作研究領域 東山 雅一
41	9/3 [±]	スニーカーでできる米作り —乾田直播からスマート農業まで、 新しい田んぼの使い方に迫る!—	水田輪作研究領域 冠 秀昭
42	10/1 [±]	ハクサイの新品種について	畑作園芸研究領域 塚崎 光



市民講座

2021の講座は
動画配信中

<https://www.naro.go.jp/laboratory/tarc/contents/lectures/index.html>